

日本で最も美しい村議会



鶴居村

つるい議会だより

子ども達の笑顔と未来のために



知恵を集めて百年の礎

(鶴小新校舎1年生教室)

12月定例会

新年挨拶	P2
諸般・行政報告	P3
決算委員会・Q&A	P6～7
議案審議・Q&A	P9～10
一般質問	P13～18
研修・視察	P20～23
住民の声	P24





迎春

新年あけましておめでとうございます

希望に満ちた新春をご家族お揃いで迎えられましたことを、謹んでお慶び申し上げます。

村民の皆様には、日頃から村議会に対しまして深いご理解と絶大なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

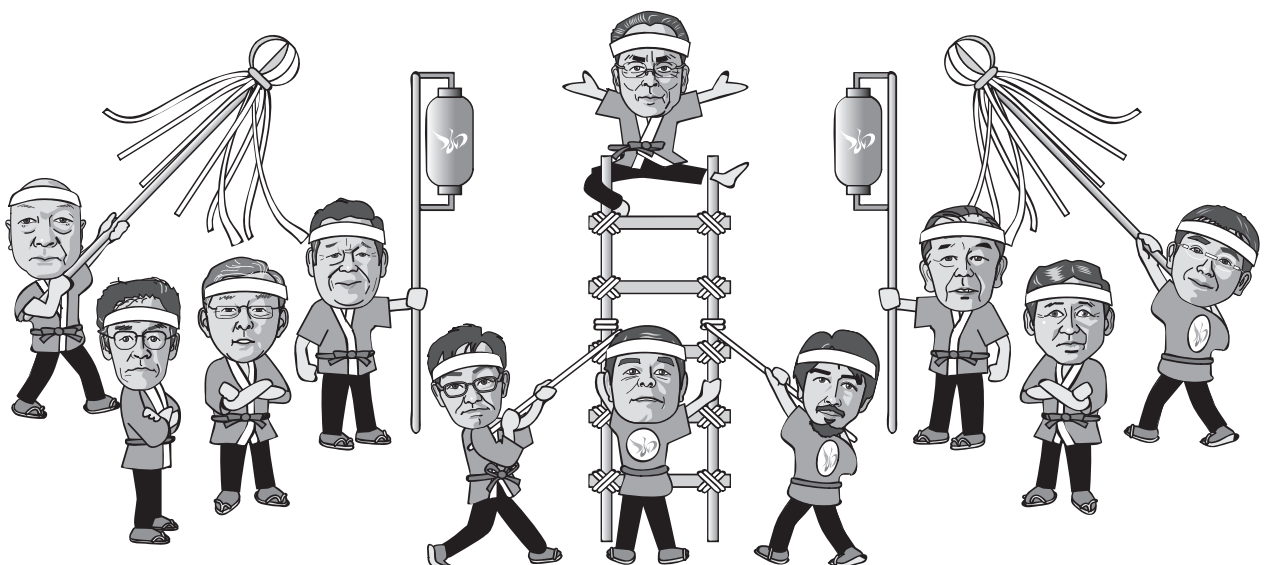
昨年を顧みますと、アベノミクス効果により日本経済は回復しつつありますが、北海道経済は依然として低迷をしております。また国はTPP交渉に参加しましたがこの行方によっては、村にも重大な影響が予想され、基幹産業である酪農が衰退し、これらを要因とした雇用関係の悪化は少子化へと繋がり、商工業においても影響が出るものと考えます。

こうした厳しい環境を乗り越え、心の豊かさと日々の暮らしに喜びを実感できるむらづくりを進めていくため、村民の皆様と共同しながら、自治力をさらに高めなければならないと考えております。

議会としては、地域の発展と住民福祉の向上が図られる様、引き続き議員一同全身全霊を傾注し、取り組んでまいりますので、皆様のなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年一年、ご家族共々無病息災ご多幸でありますことをお祈りし、年頭のご挨拶と致します。

鶴居村議会議長 松 井 宏 志



今年もよろしくお願ひします

釧路管内議員研修会



釧路町村議会議員研修会が、10月25日、厚岸町で開催されました。管内7町村から、議員85人が出席し、「自衛隊帯広地方協力本部長」・「北海道財務局釧路財務事務所長」を講師に研修が行われました。（P21参照）

私より諸般報告をします。



第57回町村議会議長全国大会が、11月13日東京で開催されました。

北海道からは146人の議長が参加しました。

当日は、安倍内閣総理大臣はじめ多くの国会議員が出席されるなか、東日本大震災からの復興および大規模災害対策の確立を求める特別決議などが満場一致で採択されました。

また、14日・15日の両日は、愛知県飛島村役場において防災対策および、小中一貫教育について研修しました。

私より行政報告をします。

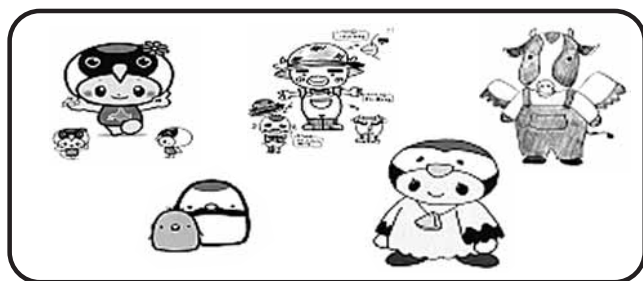


役場、ならびに教育委員会の一部組織の見直しについて、10月1日付けで村長部局では、5課体制を6課体制に、教育部局では2課体制を1課体制にそれぞれ見直しました。

この事により、均衡ある課の体制充実が図られたと考えています。

また、今回の組織の見直しに伴う人事異動で、課長職1人課長補佐職1人・係長職3人をそれぞれ昇格させました。

この事により、均衡ある課の体制充実が図られたと考えています。



鶴居村の新しい顔は誰？

鶴居村イメージキャラクタ募集に関わる進捗状況については、全国から262名の応募があり、私や関係団体の代表により厳正な絞り込みを行い、5点選考しました。

これから、IP告知による住民投票を実施し、2月9日に開催する「タウンチョウフェスティバル」で発表します。

障害福祉サービス受給者証への特別地域加算の記載漏れの件です。

全国的な事案として、障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービスの特別地域加算15%相当分の上乗せ措置を講じてない自治体が多数ある事が判明しました。

本村でも、調査の結果、記載漏れが確認されましたので（48,250円程度）適正に対処いたします。

2014年 鶴居村応援大使決定!!

北海道日本ハムファイターズの北海道179市町村応援大使の件です。

去る11月23日に札幌ドームで開催された「ファンフェスティバル」で、抽選の結果、平成26年度の応援大使が決定しました。

本村には、大谷翔平・中村勝両選手が1年間、応援していただくこととなりました。



大谷く〜ん、中村く〜ん 頑張っ！



幹部職員」と懇談

町づくりの確立のために

鶴居村政策検討懇談会

昨年10月31日に全道で初めて北海道庁で「鶴居村政策検討懇談会」を開催しました。参加者は鶴居村より大石村長および中尾総務課長と議員、道より幹部職員6名、また小松道議も出席されました。それぞれの挨拶の後、小松道議より「と畜場」廃止にともなう代替施設の建設の進行状況などの説明がありました。

村長からは鶴居村政の概要と諸課題の説明が行われました。

課題として夢の杜団地の定住化対策が効果を上げている中、なお少子高齢化にともなう出生数と人口の減少や地域住民の利便性の確保への対応、基幹産業である酪農の離農や

後継者対策、観光・環境としてタンチョウの生息数増加にともなう共存関係の構築と釧路湿原の乾燥化と農地の水位上昇、国直轄の農地再生事業の影響が示されました。

そのあと道より今日的な課題と対応について、説明がありました。

TPP交渉は、各交渉会合に2人の道職員を派遣し情報の収集に務めていることが報告され、安倍首相が交渉参加を表明した2月から、正式参加した7月、そして10月までの経過説明が詳しくされました。

重要な事案として乳製品を含めた重点5品目をさらに細分化した品目の説明があり、偽装乳製品

お願いしました。



小松 茂 道議

TPP情報収集に 全力で

の検証結果が公表されず不確定な要素を含んでいること、そして日本の低い自由化率に対して厳しい評価がされているとも指摘しました。

農業振興策としては、国にフード特区を提案し農業振興を推進します。

全道で初めて「道

住民の笑顔で元気な協働の



村木 一行 次長

農政部	政策調整担当課長	青木誠雄
総合政策部	次長	村木一行
	政策局参事	佐藤裕人
	政策局参事	平野正明
	社会資本課長	岸純太郎
	総務課主査	斉藤由彦

北海道庁職員

予算の確保は、平成26年度の概算要求としては、農業予算の当初からの計上を要望し、平成25年度補正予算に経済対策として5兆円、平成24年度は13兆円で、市町村の道路整備事業費に道も積極的に対応しています。

社会資本整備の、上水道の老朽化に対しては、水道管の8割が補助対象外となり、半額しか要望が通らない状況となっています。

村議会として大石村長ならびに道庁職員の皆様には、感謝申し上げます。

来年度以降も懇談会の継続を





決算特別委員会

ある予算編成のために

問 情報化社会が進む中、スマホやタブレットなどの情報端末の需要が伸びています。村の主要施設のWiFi（※）スポット化についての考えは？

答 WiFiスポット化については様々な手法があるので、検討しながら前向きに判断したい。

問 IP告知端末の情報をつたのホームページに載せるなどして、スマホなどの携帯情報端末で見られるように出来ないか？

答 次年度以降にホームページの改装を予定しています。動画配信を出来るようにするなど、時代に合った改装となるので、その中で一緒に検討したい。



あなたもスマホ？

問 パスポートが役場で発券出来るようになりましたが、費用対効果は？

答 24年度は38件の発券をしています。経費より手数料収入が上回っている状況です。

問 婚活事業での成果は？

答 現在1組がご成婚されました。また、委託業者から3組が交際中との報告を受けています。

問 少子化が進んでいるようですが、去年と今年の出生数は？

答 24年度は7人、25年度は12人の予定となっています。このような状況は今後も続くと思われる。（P13参照）



外国が身近に！

注
WiFi（ワイファイ）インターネットの無線接続のこと

問 下幌呂の夢の杜団地の販売状況は？

答 第1～3期分譲で全73区画あります。現在、5区画が残っていますが売れ行きは好調です。

問 住宅用太陽光発電システムへの補助件数が伸びていないようですが？

答 村内の業者で施工した場合に補助しています。が、村外の業者で施工した場合にも補助出来ないか検討してみたい。

問 地域エネルギー活用調査研究業務委託372万円の結果は？

答 役場ボイラーに関しては、委託事業者の報告書を良く検討した結果、本村の豊かな森林資源を活用した木質燃料が好ましいと考えています。

問 村づくりチャレンジ事業の実績は？

答 24年度は4団体、25年度は現在実績はありませんが、協議中が1件あります。

問 24年度はふるさと創生事業のむらづくり人材育成事業39万円が行われているようですが？

答 各団体に公募したのですが、残念ながら応募がありません。有益な事業なので今後も努力していきます。

問 ふるさと創生事業で基金を取り崩しています。が、今後についてふるさと創生委員会の見解は？

答 1億円あった基金が半分ほどになっていますが、今後も継続していき



村づくりの効果あり

問 各施設のAEDの管理は？

答 AEDの消耗部品は交換するなど適切に管理しています。

問 敬老年金や長寿功労金の一部を地域商品券にすることへのアンケートを、各老人クラブに行ったようですが、その結果は？

答 商品券化には厳しい意見がほとんどでしたので、この結果を考慮し検討します。

問 障がい者福祉のための地域活動支援センター事業委託費120万円が執行残となっているのは？

答 この事業は、障がい者の生活介助や就労支援などを、障がいの程度に関わらずに無料で受けられる事業です。当初、3事業所に事業委託していましたが、1事業者が事情により辞退することになったための執行残です。

平成 24 年 度 の

26年度の笑顔で活気

問 子宮頸がん予防ワクチンの副反応が心配されていますが、本村の状況は？

答 本村では22年度から24年度までに延べ64人が接種していますが、副反応の報告は受けていません。25年度は厚生労働省から積極的に定期接種を進めない旨の勧告があり、現時点では新規に接種を受けた人はいません。

問 鶴居牧野草地改良について今後も継続するべきでは？

答 24年度は5haの簡易更新を行いました。25年度は道営事業で13haほどの草地更新を行います。今後も順次更新したい。

問 醸造用ぶどう試験栽培の状況は？

答 今年初めて少し実をつけたので、ある程度成長はしています。山ぶどうの栽培とともに可能性を探りたい。



人気のどさんこ乗馬

問 どさんこ牧場についてですが、村内の民間事業者で短時間の乗馬が人気になっているみたいで、どさんこ牧場にも短時間のコースはあるのですが、なかなか予約がとれないみたいです。短時間の乗馬への対応は？

答 年間1万人弱の乗馬利用者を限られたスタッフで行っています。現状では対応は難しいです。観光振興ビジョンの中でも検討したい。

問 村民の森の活用と展望台の現状は？

答 観光振興ビジョンの中で検討を進めます。(P14参照)



みんなの憩いの場

問 鶴居運動広場は本村の本来の目的でもある集客施設として、あまり施設単体の収支にとらわれず、村全体の経済効果を高めては？

答 観光振興ビジョンの中で検討を進めます。

問 最近、熊のテントコーン被害やキツネの野菜畑などへの被害が増えてきています。捕獲用の檻をもっと大きなものに変えるなどの施策が必要では？

答 調査検討します。

問 宮嶋岬やキラコタン岬への観光が注目されています。立ち入りのローカルルールなどの関係者会議が一度行われましたがその後は？

答 今年の春に地元のカイドを中心とした関係者会議を持ちました。今後会議を継続します。

問 診療所の薬の院外処方についての検討は？

答 本村には薬局がないこともあり、院外処方の検討はしていません。

問 診療所の建替えの計画は？

答 建設後30年以上は経過しています。

ほのぼのセンター建設時、その周辺エリアの構想には診療所も含まれていましたが、新たな診療所の計画は今の段階ではしていません。

問 診療所では往診はどのくらいしていますか？

答 ほぼしていません。

問 教育資金利子補給事業は当初の3件から7件に増えています。その要因は？

答 徐々に保護者に有利な制度であることが浸透してきた結果だと考えています。この制度は日本政策金融公庫、釧路丹頂農協および日本学生支援機構から借りた教育資金に対する利子補給制度です。学生一人あたり200万円までの教育資金に係る利子3%までを対象として、最高7年間を限度に利子補給を行うものです。

(詳細は教育委員会へ)

議論を尽くして承認





24年度歳入・歳出決算審査報告

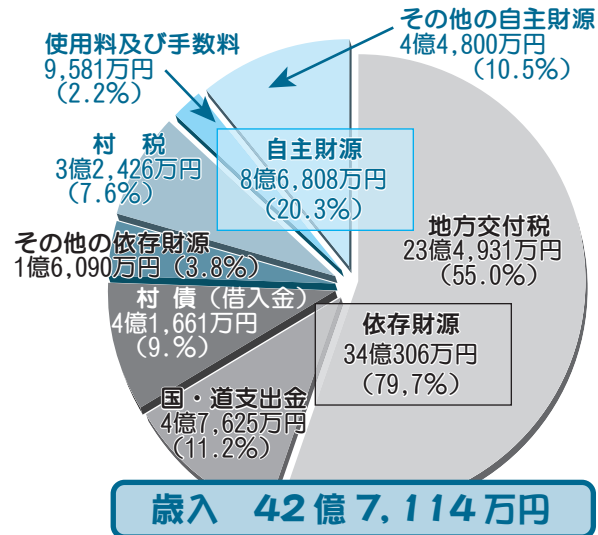
24年度の村の一般会計と6つの特別会計を合わせた決算の歳入総額が、50億9714万円、歳出総額が47億1715万円と決定しました。

歳入歳出差引額は3億7999万円となり、黒字会計となりました。

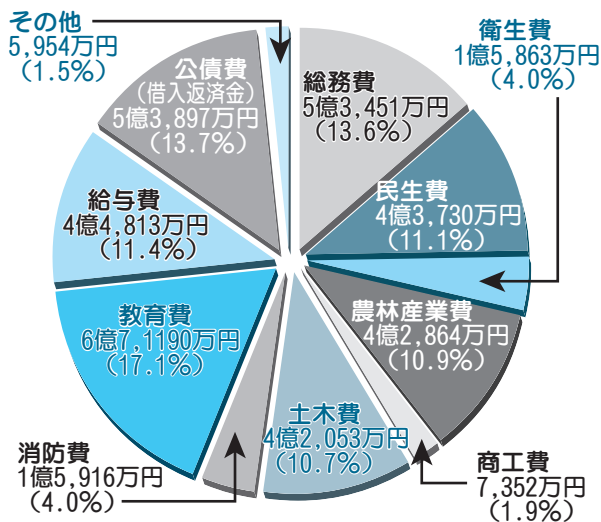
●平成24年度 各会計決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	42億7,114万円	39億3,011万円
特別会計	8億2,600万円	7億8,704万円
水道	3,402万円	3,180万円
農業集落排水	8,189万円	8,084万円
国民健康保険	3億7,401万円	3億5,185万円
診療所	8,044万円	8,044万円
介護保険	2億2,777万円	2億1,452万円
後期高齢者医療	2,786万円	2,760万円
合計	50億9,714万円	47億1,715万円

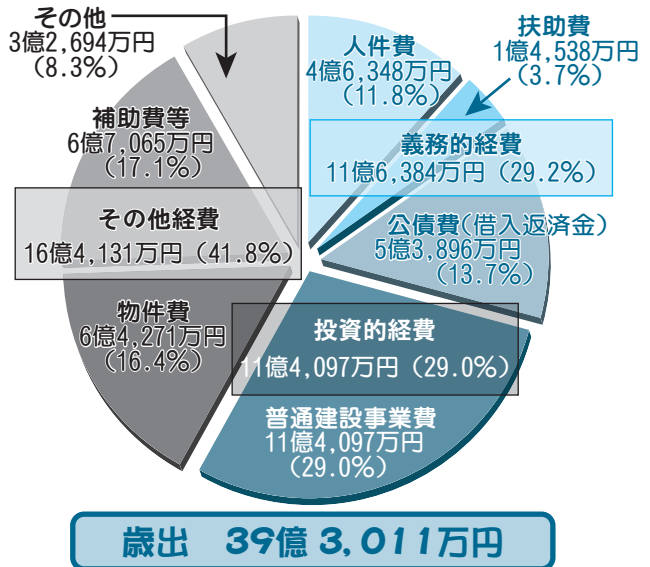
一般会計：歳入決算 款別内訳



一般会計：歳出決算 款別内訳



一般会計：歳出決算 性質別内訳

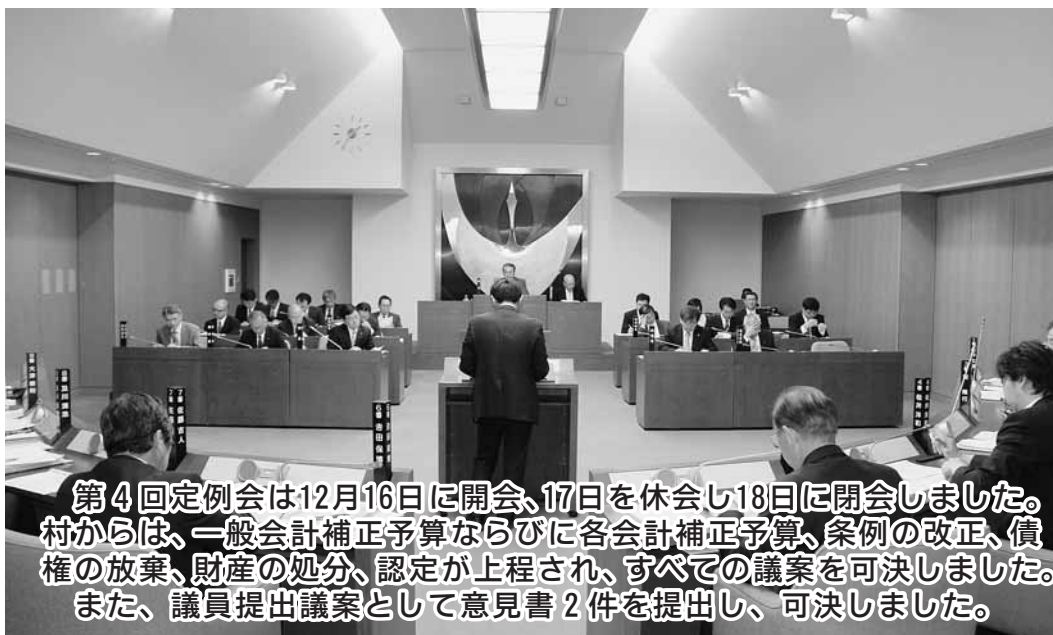


平成25年3月末の地方債(借入金)と基金等(貯金)の状況(一般会計分)

平成25年3月末人口：2,524人

項目	金額	備考
地方債残高(借入金)	45億7,504万9千円	決算額
	181万2,618円	村民1人あたり
基金等残高(貯金)	65億3,420万1千円	決算額
	258万8,828円	村民1人あたり

258万8,828円－181万2,618円＝77万6,210円
(実質村民1人当たりの基金残高)



第4回定例会は12月16日に開会、17日を休会し18日に閉会しました。村からは、一般会計補正予算ならびに各会計補正予算、条例の改正、債権の放棄、財産の処分、認定が上程され、すべての議案を可決しました。また、議員提出議案として意見書2件を提出し、可決しました。

12月定例会 議案審議 平成26年度消費税8%へ条例改正

○決算認定

10月23日開会の決算特別委員会に付託された、平成24年度各会計決算は全員賛成で認定されました。

○補正予算

一般会計補正予算は、次年度に計画している公営住宅（1棟6戸）を国の経済対策により本年度予算に前倒しすることや役場庁舎暖房設備補修工事費、酪楽館改修工事費などの補正が提案され、審議・採択の結果、全員賛成で可決しました。

水道特別会計補正予算

は電気料金の値上げなどによる予算措置です。

農業集落排水事業特別会計補正予算は、人事異動により人件費を一般会計に移したことなどによる

予算措置です。

平成25年度補正予算

- ・一般会計補正予算
6458万6千円追加、総額35億6871万3千円
- ・水道特別会計補正予算
増減なし、総額3360万円
- ・農業集落排水特別会計補正予算
831万円減額、総額7399万円
- ・国民健康保険特別会計補正予算
2814万8千円追加、総額3億7535万2千円
- ・診療所特別会計補正予算
74万5千円減額、総額9208万6千円
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算
36万9千円減額、総額2706万1千円

国民健康保険特別会計

補正予算は、医療費の増加により保険給付費の増額補正が必要になったことなどによる予算措置です。

診療所特別会計補正予算

は職員人事異動による人件費などの予算措置です。

後期高齢者医療特別会計補正予算は、北海道後

期高齢者医療広域連合市町村事務費負担金の確定による予算措置です。

審議・採択の結果、各特別会計はすべて全員賛成で可決しました。

○条例改正

村立診療所条例等の改正

正は、平成26年4月1日に施工される消費税8%に対応するため村内各施設に施工される消費税率8%の料金や手数料の改正と、見直しによる料金適正化のための改正です。全員賛成で可決しました。

税条例の改正・国民健康保険条例の改正・介護保険条例の改正・後期高齢者医療に関する条例の改正は国の税制改正を受けた改正です。全員賛成で可決しました。

税条例の改正・国民健康保険条例の改正・介護保険条例の改正・後期高齢者医療に関する条例の改正は国の税制改正を受けた改正です。全員賛成で可決しました。

地域資源循環活用施設

条例の改正は委託契約で管理運営してきた「おが粉・パーク」を生産している施設を指定管理者制度に移行するための改正です。全員賛成で可決しました。

学校設置条例の改正は

鶴居小学校が新築され仮設校舎から住所が移るための改正です。全員賛成で可決しました。

○財産の処分

村有林間伐産出材の処分は村有林整備のために間伐した木材を、1176万円で森林組合に売却するものです。全員賛成で可決しました。

○債権の放棄

農林産業費分担金と物品売却収入の残金123万5507円を、債務者が高齢となり今後回収できの見込みがないため放棄するものです。全員賛成で可決しました。



一般会計補正



北海道日本ハム

ファイターズ

北海道179市町村

応援大使普及啓発事業

107万円（新規）

問 PRするために役場南側壁面に掛ける応援大使の懸垂幕を作成しますが、現行の場所よりもっと目立つ場所を考えてみては？

答 4月以降は新年度で予算措置するのでより効果的な事業にするため努力します。

問 ファイターズの鶴居村後援会を立ち上げる考えは？

答 検討してみたい。

問 ニセコ町が日本ハムと「まちづくりパートナー協定」を結んでいます。本村も検討してみたい？

答 ニセコ町は協定を結んで定期的に少年野球教室などを行っているようです。よく勉強した上で検討したい。

北海道
日本ハムファイターズ
鶴居村後援会

村をあげて!!

下幌呂小学校校舎附属

施設実施設計委託

135万円（新規）

問 下幌呂小学校の給食室の煙突にアスベストの使用が確認されたことによる予算措置ですが、どのような状況ですか？

答 同校の増改築を受託した業者と校舎の外周を点検した際、ボイラー室の外壁に付いている集合煙突の一部がはく離している、その部分から内部を調べたところアスベストが発見されました。

観光パンフレット

増刷費 52万円

計351万円

問 今年度すでに1万8千部を印刷しているが、冬季観光用の不足が見込まれるため、更に7千部（日本語版5千部、英語版2千部）増刷します。外国語版で英語版だけを増刷するのは？

答 当初、外国語版は英語、中国語、台湾語、韓国語を各2千部ずつ作成しました。今回はパンフレットを置いている事業所の置くスペースなどを考慮して日本語版と英語版の2種類としました。

問 外国人観光客が増えています。役場内での外国語への対応は？

答 外国語を話せる職員が数名いるのですが、不在時も考えられるので新年度に向けて対応を検討します。

一般住宅用IP告知端末
設置工事 654万円

計1220万円

問 当初50件分で565万円の予算措置でしたが、今回、大幅に補正したのはなぜ？

答 すでに当初予算のほとんどが執行済みとなり、今後も29件分が見込まれることから予算措置しました。

林産物利用促進事業

補助金 30万円

計209万円

問 村内農家が堆肥化推進のため、村内で生産販売される「おが粉・パーク」などを購入した場合に購入費用の5%を村で補助する制度ですが、新年度も継続する考えは？

答 新年度の予算査定はこれからですが、継続したいと考えています。



意見書

「森林・林業・木材産業施策の

積極的な展開」に関する意見

提出者 松井 洋和
賛成者 東 隆行
佐藤 吉人
及川 満浩

かん養や国土・生態系の保全など公益的機能の低下への影響が危惧されている。

本道の森林・林業・木材産業を取り巻く環境は依然として厳しく、山村地区の存続が困難となることが懸念されるとともに、森林が有する水源の強く要望する。

「要支援者に対する介護予防給付継続」と「利用者負担増の中止」を求める意見書

提出者 及川 満浩
賛成者 東 隆行
佐藤 吉人
松井 洋和

に打ち出されました。このことは、介護保険本来の趣旨に反する。

「社会保障制度改革国民会議」の報告によれば、「要支援者」を介護保険サービスから外すことが明確

を継続する・利用者負担を増やさない・介護保険財政に国が責任を持つ」以上要望する。

第4回臨時会

平成25年10月23日に臨時会を開催しました。

○契約の締結

鶴居小学校新築のため延期していた、教育用コンピューター機器を購入するものです。

○契約の目的

鶴居小学校教育用コンピューター機器購入

○契約の方法

指名競争入札

○契約の金額

582万7500円

○契約の相手方

株式会社 ポータス（釧路市）

審議・採択の結果、**全員賛成で可決**しました。

問 教育用コンピューター機器の内容を具体的に？

答 現在31台あるパソコンをノート型とデスクトップ型をあわせて24台に、また、ソフトウェアやプリンターなど周辺機器も更新します。パソコンの台数の減少は児童数の減少によるものです。保守契約は含んでいません。

○補正予算

一般会計補正予算は、台風18号により、中久呂地区農業用施設の排水路が被災した災害復旧工事費などの811万1千円を追加し、総額35億421万7千円とする補正が提案され、審議・採択の結果、**全員賛成で可決**しました。

第1回臨時会

平成26年度1月24日に臨時会を開催しました。

○補正予算

一般会計補正予算は、北海道日本ハムファイターズ北海道179市町村応援大使普及啓発事業など、623万9千円を追加し、総額35億7495万2千円とする補正です。審議・採択の結果、**全員賛成で可決**しました。

○条例の改正

手数料条例の改正は主に住民票の手数料の改定です。水道事業給水条例・専用水道給水条例・営農排水処理施設設置および管理に関する条例の改正は、消費税率引き上げに伴う水道などの使用料の改正による条例の改正です。主に現行消費税との差額3%分の値上がりとなります。審議・採択の結果、**全員賛成で可決**しました。

問 北海道日本ハムファイターズ応援大使の事業で89万円ほどの補正をしています。この事業は1年間限定なので出来るだけ早く色々な事業を企画、実行する必要があると思うのですが？

答 新年度予算のなかでも予算を組んでいます。この1年で村のために改善をつくします。

問 北海道日本ハムファイターズ応援大使の事業で、村内の商工業者が応援大使の大谷選手・中村両選手の写真を商品に使用する場合は？

答 営利を目的とする場合は無料での使用は出来ません。営利を目的としない事業としてどのようなことが出来るか、球団とよく協議し、わかりやすい形を示していきたいと考えています。



貴重な資源を大切に

平成26年4月から、水道および営農用水・農業集落排水の
利用料金体系が下記の通りになります。

今回の消費税改定に伴う水道使用料の対応についてですが、水道特別会計（上水道）および農業集落排水特別会計（下水道）は、公営企業の観点からも独立採算を基本とした会計運営になります。よって、民間企業と同様に消費税の課税事業者となります。

平成26年4月から消費税率が8%に引き上げられることによって、当然維持管理に係る経費なども増加することが予想されるため、課税売上に該当する使用料に改定相当分の消費税を転嫁するものです。

単価表（消費税率5%・8%）

単位：円

水道及び
営農用水

定 額					負 担 増	
	区 分	現 行	改正後	増 減	月	年 間
水 道 使 用 料	単 身 者	1,200	1,234	34	34	408
	共用料金	600	617	17	17	204
	単身者以外	1,800	1,852	52	52	624
	共用料金	900	926	26	26	312
	業 務 用 1 級 2 級 3 級 ※	6,960	7,159	199	199	2,388
		4,320	4,444	124	124	1,488
		2,640	2,716	76	76	912
	臨 時	10,800	11,108	308	308	3,696
	放 牧 用	900	926	26	26	312



だいじな水を安定的に！

計 量					負 担 増		超過料金 1㎡あたり		
区 分	基本水量	現 行	改正後	増 減	月	年 間	現 行	改正後	増 減
家 事 用	10㎡	1,800	1,852	52	52	624	80	83	3
業 務 用	20㎡	2,640	2,716	76	76	912	150	154	4
臨 時 用	10㎡	2,250	2,314	64	64	768	300	308	8
農 業 用	50㎡	1,800	1,852	52	52	624	50	51	1



だじな水を安定的に！

農業集落 排 水 使 用 料	区 分	基本水量	現 行	改正後	増 減	月	年 間	現 行	改正後	増 減
	1 世 帯	定額	2,500	2,571	71	71	852			
	業 務 用	20㎡	2,500	2,571	71	71	852	140	144	4

※ 業務用定額について

- 業務用 1 級 病院、事業所で10人以上、労務宿舍で10人以上、旅館、育苗業その他これらに類し水道を使用するもの
 2 級 飲食店、自動車修理業、鮮魚食肉販売業、事業所等で10人以下、労務宿舍で10人以下、その他これらに類し水道を使用するもの
 3 級 事業所、理美容業、寺院、その他これらに類し水道を使用するもの

一 般 質 問

あなたの声を村政に

各議員が住民の代表として、村の考え方や新規政策を提言する議員活動。

ファイターズの応援大使とは？

大谷翔平選手・中村勝選手
が就任!!



松井洋議員

北海道日本ハムファイターズの「北海道179市町村応援大使」に、平成26年は鶴居村が選ばれました。

その大使には、大谷翔平選手と中村勝選手が決まりました。

非常に注目度の高い選手に応援大使になっていただき、鶴居村は大変幸運だと思っています。

そこで、応援大使とはどのようなものですか。

大石村長

日本ハムファイターズが北海道移転10年目を記念し、選手自らが道内市町村の「応援大使」を努め、観光PRなどを行うもので、10年間かけて道内全市町村の大使を務めるというものです。

さる11月23日に大谷・中村両選手が1月から12月までの1年間、本村の地域振興にご協力をいただくことになりました。

今後、球団サイドからは、大谷・中村両選手の肖像権の貸与により、広報誌やホームページ



大谷・中村選手に会いに行こう

の掲載、観光PRでの起用や選手の鶴居村凱旋、ファイターズ応援観戦ツアーに村民100人を招待などの企画が予定されています。

また、本村独自の事業は、応援大使決定の「たれ幕」の作成や両選手を有効に起用した観光PR用資材の整備、将来を担う青少年に向けた事業などを企画したいと考えています。

本村ではこの好機を、応援大使の大谷・中村両選手や球団の協力をいただきながら、村民の皆さんに元氣や喜びを与えられる取り組みを推進したいと考えています。

出生数が少ない
ようですが？

具体的な
政策整備が急務!

松井洋議員

全国的に少子化が進み、政府もその対応に苦慮しているところですが、本村ではさらに深刻な状況にあると思っています。

昨年度の本村の出生数は7人、今年度は12人くらいに予定となっているそうですが、村長はこの状況をどのように考えていますか。

また、少子化問題を解決するためには「仕組みづくり」が必要ではないかと思っています。官民一体の責任と予算を持ったプロジェクトチームを組織するなど、解決に向けた「仕組みづくり」についてどのように考えていますか。

大石村長

現状、本村の少子化対策の推進は、子育て支援事業や乳幼児・児童生徒医療費の無料化、出産・入学祝金の支給などの福祉政策の推進、また、定住対策事業や農業後継者対策に加え、昨年度より婚活サポート事業を実施するなど、少子化の解消や定住の促進に向けた事業を行っています。根本的な解決にはいたっていません。

人口の減少は地域の活力を失うばかりでなく、地域社会の変容による影響も懸念され、地域の実情にあった取り組みが必要であり、少子化の「要因」と「影響」の両面から、具体的な政策整備が急務であると考えています。

また、「仕組みづくり」については、行政と地域住民との協働の村づくりの観点からも、必要性を充分認識しています。



展望塔の利活用は？

観光振興ビジョンの中で検討！



7700人をピークとして以後減少を続け平成18年には約1000人となりました。

またキャンプ場の利用者や日帰り客も含めた村民の森の利用者が平成11年の1万9000人をピークに減少を続け平成19年には1800人程まで減少しました。

松井廣議員

村民の森オートキャンプ場にある展望塔は、最近、利用されていません。展望塔は鶴居村のシンボリック存在で注目されている場所です。

最近では自然に親しむ観光客も多くなっています。今後どのように利活用していくのか伺います。

大石村長

村民の森の展望塔の利用者の推移は平成8年の

この間、キャンプ場は利用者のマナーの低下が著しく、施設の管理上も支障をきたすことから、

平成23年より利用期間を限定して再度有料化を図りました。

今後の展望塔の利活用は、現在事務を進めています。観光振興ビジョンの策定やレジャー環境の動向にも注目しながら、村民の森全体の利活用を含めた中で今後の展望塔施設のあり方について検討します。

村民の森の展望塔とは？

平成3年に完成した鉄骨造木造張、延床面積約164㎡、高さ30mの展望施設。事業費は約8700万円（うち道補助金約2180万）です。



展望塔の再開は？

傍聴席から



鶴居小学校6年生の皆さんと先生ならびに、一般の方2人が傍聴に来て頂きました。

直里さやか 細かく説明したりわからないことがあったら、あいまいにしないで聞いたりしていたので、良い鶴居村があるのだと思いました。

松金 真菜 質問→答えで終わらず、その答えにまた、自分の意見をぶつけてるのがすごいと思いました。

小嶋 有紀 村民や地域の意見を聞くなど言っていたのでよかったし、適切な判断が出来ると思います。少子化などを問題にしている、重要課題として、しっかり考えると言っていたので、どの様な考えになるのが気になりました。

竹内 輝 社会で議会の勉強をして、議会の様子を見たいと思っていたのですごく楽しかったです。こうやって鶴居村のことを考えて行動してくれているので、すごく安心しました。

村上 友祐 村のことだけではなく村外・道外の話をする事が分かりました。

村の近代の話をするのではなく何十年もの先でも住民が困らないよう、安心・安全に暮らしているのがあるような、政策の話をしているのが分かりました。

**老朽・危険家屋対策の
条例制定を！**

消防や警察の協力を得て、必要があれば所有者に改善を求めて行く！

**佐藤議員**

全国各地で問題となっている中心市街地の老朽危険家屋は、本村中心部でも見られます。

以前は民事不介入という時代もありましたが、防犯および防災の観点からも老朽家屋対策を条例制定する時期に来ていると考えます。今後の対応を伺います。

大石村長

本年11月に鶴居市街地

で、永年使用されずに通学路にある建物の屋根トタンが強風により、電線に接触するという事案が発生しました。

全国や全道的には、廃屋や危険家屋に対する条例制定をしている自治体もありますが、現行では消防や警察の協力を得て、必要があれば所有者に改善を求める対応を行いますので本村では老朽家屋対策条例制定の考えはもっていません。

村ホームページを英語版にリンク表示へ！

今後のリニューアル時にあわせて検討！

佐藤議員

現在の鶴居村ホームページは、冬の安全運転について英語や北京語でリンク表示しています。それ以外は日本語です。

日本の鶴居村からのタレントの撮影情報や観光情報を世界が欲しています。

そこで、トップページと観光、産業、鶴居村プロフィールを別ファイルで英語版にしてリンク表示させられないか伺います。



ホームページも国際化へ

大石村長

現在のトップページや観光、産業などを英語版へリンク表示が可能かというのを、十分勘案して、今後リニューアルを図る際にあわせて検討します。

**鶴居第2地区農地
防災事業の今後？**

現状以上の施設整備を行うことはできません！

佐藤議員

鶴居第2地区農地防災事業は、今年度で終了と聞いています。

しかし、雪裡川の河床上昇により水はけが悪く、今後、地権者から明渠排水路の掘削や牧草地の整備希望ということになりかねないと思いますが、その場合の村の対応を伺います。

大石村長

本事業は今年度で終了します。問題の根本は雪裡川の河床上昇による土砂堆積と排水不良です。村としては国からの引継ぎ後の明渠排水路では現状レベル以上の施設整備を行うことは無理です。しかし、その機能に支障が生じた場合には掘削などにより施設を維持管理します。



水はけが悪い明渠

明渠(めいきよ)とは？

側溝状の上部が露出したおもに農業用の排水路

**東京五輪の事前合宿の
誘致プロジェクトを！**

合宿誘致の環境の整備状況から対応不可能！

佐藤議員

北海道東部地域の夏場の冷涼な気候や、秋の快晴日数の多さ、そして食料の豊かさや世界のタンチョウが1年中生息する自然豊かな鶴居村で、2020年五輪での事前合宿の誘致プロジェクトを立ち上げてみてはと考えますが、村長の考えを伺います。

大石村長

村単独での誘致には、選手団を受け入れる宿泊施設の容量や練習環境、そして移動にかかわる手段など国際レベルにふさわしい良好な環境が整っているとは言えない中では合宿誘致は困難であると認識しています。

しかし北海道や近隣の市町村の取組で、何らかの支援要請があった場合には積極的な協力体制を整えたいと考えています。



児童保育の今後の展開と
「子ども・子育て支援事業計画」の策定は？

ニーズ調査を参考にして、村の実情に
合わせた検討と計画策定を行いたい！



及川議員

平成24年に「子ども・子育て関連3法」が成立し、子ども・子育ての支援を総合的に推進する「子ども・子育て支援制度」が平成27年度からの実施予定として制定され、各市町村は子育ての地域の実情や需要などを反映した「子ども・子育て支援事業計画」を平成26年度中に策定することになります。

後児童クラブの今後の展開について伺います。

① 児童保育を来年度の計画策定へ、どのような形で反映させる意向か？

② ニーズ調査の進捗は？

③ 下幌呂地区運営の「青空キッズ」の行政的な位置づけの強化を図れないか？

④ 具体的な要望の上で行っている鶴居地区での児童保育は必要な事業として検討すべきでは？

大石村長

① 今後実施する事業計画策定にともなうアンケート調査で、児童保育の項目を設けて、利用希望などを問い、アンケートの結果を受け、その内容を精査し、次年度に策定する「鶴居村子ども・子育て支援事業計画」に反映させます。

また、設備や運営基準は、基準条例などの制定が求められ、対応を決定した後、制定に向けた準備を進めていきます。

② 11月に、「ニーズ調査」の業務委託を発注し、調



子育ては未来への投資

査項目などの最終校正をし、1月上旬に家庭への調査票の送付し、2月中旬にアンケートの集計および分析を行い、3月中旬を目途に調査報告書の納品がされる予定です。

③ 当地区の取り組みに対しては、当面、現在の支援体制を継続し、実施主体である「青空キッズ」との連携と協力を密にし、引き続き村として一定の責任を持ちながら対応していきます。

④ ニーズ調査から、児童保育のニーズがどの程度存在するのかを把握し、次年度で児童保育の実施について具体的な検討を行いたい。

いずれにしても重要な案件として理解しているので、ニーズ調査などを参考にしながら、村の実情に合わせた計画策定を行いたい。

全国学力テストの結果公表は？

現行通り数値などの公表はしない！

及川議員

文部科学省は、来年度の全国学力・学習状況調査の実施要領を決め、従来の基本方針を見直し、各市町村の教育委員会の判断で学校名を明らかにした形で結果を公表できるように改めました。

教育委員会として来年度の全国学力・学習状況調査の結果公表についての方針を伺います。

國安教育長

教育委員会としては、数値の公表や学校ごとの結果を公表する必要性はないと判断しています。

現行通り、文部科学省より調査結果が公表された段階で、各学校から教科と質問紙調査の分析結果の報告を求め、教育委員会の分析を加え、直近の定例会に「教育行政報告」をさせていただきます。

なおかつ、必要と認めた場合は、「広報つるい」も活用し、報告させていただきます。

さらに、各学校でも、従前同様、学校ごとの調査結果と分析を加えた改善方策を、校下家庭に学校だよりや学級通信などでお知らせします。



自らのために頑張っています

酪農家の状況と支援対策について

効果的な支援対策を考える
ため時間を！



吉田議員

9月の定例議会で「酪農経営の改善対策」についての質問をしました。大石村長より「酪農を取り巻く状況は十分理解していますので、関係機関などとの連携協力を図りながら、速やかに実態把握を行い、酪農振興の方策など、より深く検討したい」と答弁を頂きました。

先日、釧路丹頂農協の武藤組合長より産業常任委員会に要請がありました。酪農家の状況は、配合飼料や肥料・燃料・諸

資材の高騰が続く、台風によるデントコーンの倒伏被害、天候不順、長雨による2番牧草の刈り遅れと収穫量の減少、栄養不足、また、11月に入り台風による畜舎の屋根やD型ハウスの被害状況について現状の説明があり、粗飼料の栄養不足、生乳生産の停滞による目標出荷乳量の未達が懸念されており、厳しい営農環境にある酪農家が多数見受けられる。生乳生産基盤を守るとともに、目標数量に向けて取り組めるよう釧路丹頂農協は緊急措置として、25年3月から11月の9か月間の生乳出荷量を対象に1キロ当たり30銭の支援対策を講じることとした。これが現時点での釧路丹頂農協の限度額であるため、行政

25年12月資材単価

- ・配合飼料（円/kg） 23年：53.8円→24年：57.8円
→25年/9月：62.6円→12月：60.1円
- ・肥料（円/500kg） 24年37,500円→25年39,000円
- ・ガソリン（円/kg） 156円→25年内136円～160円
- ・軽油（円/kg） 139円→25年内123円～140円

機関に支援を要請しているが、産業常任委員会にも同意出来れば協力を願いたいとのことでした。現状でも行政機関より酪農家に対し、良質な生乳生産を支援するために乳質改善奨励事業補助金、自給飼料の確保を図るために草地改良促進事業補助金などの支援対策、また平成19年、23年には緊急の支援対策を実施しています。

しかし、今年も異常気象、円安ドル高など、外的要因によるものが多々あり、一段と厳しい営農環境にあり、生産意欲が低下している。この状態を放置すると経営収支の悪化に陥り、負債の累積や担い手の減少など経営に大きな影響を及ぼし、更には離農が加速し、基幹産業である酪農家の減少は地域経済に与える影響や地域の発展が阻害されるのが危惧され、村の税収などの減になり地域崩壊にもつながる。基幹産業である酪農は、地

大石村長

村内の酪農経営を取り巻く状況は9月定例議会の当時よりも一層厳しさを増した経営環境になっているものと理解しています。

釧路丹頂農協からも産業常任委員会への要請と同様に、今日の酪農経営の窮状を訴えられ、村に対して酪農経営の支援要請を承っているところで、産業常任委員会からの「天候不順や燃料などの高騰による営農環境の悪化にある酪農家に対する支援対策に関する要望書」を頂いており、村としても重く受け止めている次第です。私自身も本村の基幹産業である酪農畜産はかつてない厳しい経営環境に置かれているものと、議員同様に認識しています。

この事態を受けて、村



モーたいへんです！

の適切な支援を総合的に考える時、より具体的な支援内容の制度設計が必要になるものと考えます。このため、今回の支援要請を受けて、内部で十分協議を重ねましたが、現時点では、支援策を明確にして本定例会に提案するまでには至っていないのが実情です。村としては、現在厳しい酪農経営におかれた実態や今後、国などが決定する酪農畜産政策の内容なども十分に検討しながら、村が対応すべき効果的な支援対策を考えるため、今暫くお時間を頂きたい、このように考えています。



水道料金の今後は？

消費税を転嫁する必要があると考えています。



大津議員

来年、消費税が5%から8%に値上げされます。今定例会で村としては、

一部使用料などの取り扱いについて上程されていますが、村民全てに影響のある『水道使用料』は、対象となっていないです。水道使用料については、平成18年に19年ぶりに値上げが承認され条例改正が行われました。

この間には、消費税の値上げが行われましたが値上げをすることなく住

民サービスに努められていました。

そこで、今回の消費税アップに伴う『水道使用料』について、今後の対応を伺います。

また、平成27年には8%から、10%になる可能性がありますが、現時点ではどのようにお考えでしょうか。

そして、2年連続で消費税が転化される可能性がありますが、公共料、金審議会などを立ち上げ住民の意見を聞き理解をしていただくことが必要だと思いますが伺います。

大石村長

水道使用料金は、平成18年7月から月額基本料金を改定させていただき現在の料金体系としてま

す。今回の消費税改定に伴う水道使用料の対応ですが、水道特別会計は、民間企業と同様に消費税の課税事業者であり、課税売上

に該当する使用料に、消費税を転嫁する必要がありますと考えています。27年度、消費税が10%になる予定ですが、軽減税率など十分な情報がありませんので、お答えはできません。公共料金審議会については、組織は持つてませんが、歳出ばかりだけでなく歳入の財源確保にも目を向けながら、行政執行していきま

鶴居市街土地利用計画の推進を！

必要性を充分に認識しています。

大津議員

平成27年度中には鶴居東公住を全面取り壊す予定です。

そこで、東公住跡地とほのぼのセンター地区を一体とした福祉ゾーン化なども含めた「鶴居市街地土地利用計画」の策定に取り組んでいただきたい。

そして、この計画の立案には、今後新たな機構改革が行われると思いますので、是非、企画財政課に政策室（仮称）を設置して検討を進めていただきたいと思いますが、村長の考え方を伺います。

大石村長

平成27年度には鶴居東地区の公営住宅を取り壊す予定であることや、今

後も老朽化による大型施設の改修などが想定されますが、将来的な土地利用についての具体的整備計画は整っていません。

今後、福祉ゾーンの形成なども含めた一体的なゾーニングの形成により、潤いと活力のあるまちづくりのに向けた検証を図りたいと思っています。

「鶴居市街地土地利用計画」については、その必要性を充分に認識しています。

現在先行して策定中の住生活基本計画や観光振

興ビジョンなどとの整合性に配慮しつつ、平成26年度、鶴居市街地における公共施設などの将来的な配置を描く資料作りを進めたいと考えています。政策室の設置については、当面新たな職員配置も難しいことから、企画財政課が中心となり、各課横断的な協議によって進めたいと考えています。

いずれにしても、公共施設をはじめとする鶴居市街地の土地利用のあり方については、今後取り組むべき重要な課題であることから、慎重かつスピード感を持った取り組みの中で一定の方向性を出したいと考えています。



委員会活動報告

産業常任委員会

天候不順や燃料等の高騰による
営農環境の悪化にある酪農家に
対する **緊急** 支援対策の要望

平成25年11月21日釧路
丹頂農協の武藤清隆組合
長より、8月以降の天候
不順や9月の台風の影響
により牧草・飼料用ト
モロコシが質・量ともに
大きな被害を受け、粗飼
料の栄養不足、さらには
昨年の猛暑による乳量の
減少が懸念されます。

また、飼料や燃料の高
騰で村内酪農家は、厳し
い営農環境におかれ、こ
の状態を放置すると経営
の悪化に陥り離農が加速
し、地域経済に与える影
響や発展が阻害されるこ
とが危惧されます。

本村の基幹産業である
酪農は、食料自給率の向



厳しい飼料環境

上や地域経済の維持発展
などに重要な役割を果た
しており、生産者が将来
に希望を持ち、安心して
酪農経営に携わることが
出来る様、酪農家に対す
る緊急支援対策の要望が
ありました。

その後、協議を行い村
会として要望書を提出い
たしました。(P17参照)

総務常任委員会

(閉会中の継続調査)

- ・ 議会の活性化について
- ・ 行財政等改革について
- ・ その他、総務委員会所
管に係る事項について

議会運営委員会

12月9日に、12月定例
会の日程などについて協
議を行いました。

会期は、12月16日・18
日の2日間としました。

(閉会中の継続調査)

- ・ 議会の運営について
- ・ 議会の会議規則・委員
会条例について
- ・ 議長の諮問に関する事
項

議長・議員が参加した行事



成人式



村政懇談会



消防出初式



保育園お遊戯会



鶴居村女性の集い



村治功労者表彰式



主要施設調査視察

計画通りの進捗状況

事業執行状況

11月18日に、今年度発注された村の主要施設の視察を行いました。

議員全員が参加し、村長、副村長、課長とともに現場で説明を受けました。

特に12月末までに完成させて、三学期からは新校舎で授業予定の鶴居小学校現場では、まさに最後の追い込み状態のなかで担当課長から説明を受けました。

玄関を入って右側に職員室、そして1F左に低学年普通教室2部屋と特別支援室4部屋、そして2Fには普通教室4部屋と理科室や工作室などがあります。

校舎完成後はきっと100年の歴史を有する旧鶴居小学校の卒業生や関係者なども見学に訪れることでしょう。



堂々完成 子ども達の学び舎

鶴居小学校



内装 鶴居小学校 外装



不燃物ゴミ分別所



下雪裡コミセン



汚泥保管施設



公営住宅

釧路管内議員研修会

「原発3km圏内の真実」

自衛隊帯広地方協力本部

本部長 山下 和 敏さん

未曾有の大災害となった東日本大震災を起因とする福島第1原発事故後の生々しい現場に立ち入った自衛隊員と指揮官の記録報告でした。

我々日本人は戦争当時の空襲による焼野原や広島や長崎の原爆投下後のように、ある事後、町が廃墟になるということを経験していません。

よく自衛隊は「国民を守る最後の砦」と言いますが、たしかに警察や消防職員は地方公務員であり、指揮命令権者は自治体の長です。しかし自衛隊員は国家公務員であり、有事の際には総理大臣名ですべての隊員が一斉に行動します。

今回の報告では阿鼻驚嘆の悲しみや、失意のどん底に落とされても、明日を信じて進もうとする人々の姿も見せていただきました。

我々がテレビなどでよく見ている白い防護服は実は放射性物質は透過するものであり、さらに現在でもその過酷な現場で作業している人はたくさんいます。

過去のチェルノブイリやスリーマイルでの原発事故によって今でも汚染範囲が広がっていることを考えれば、今後30年後や50年経過した時の福島の汚染現場と携わった方々の健康問題が懸念されます。



議員活動の充実はしっかりとした報告から

「国の財政の現状と課題」

北海道財務局
釧路財務事務所長

富山 正 博さん

少子高齢化に伴う社会福祉費負担額の増加と数度の減税や我が国経済の悪化に伴う税収入の落ち込みによって、今や我が国は今年度末には国と地方合わせての債務残高借金）が1000兆円という先進諸国最悪の状態になっています。

税制でよくでてくる言葉にプライマリーバランス（PB）と言うのがあります。

我が国は今年度末には国と地方合わせての債務残高借金）が1000兆円という先進諸国最悪の状態になっています。

税制でよくでてくる言葉にプライマリーバランス（PB）と言うのがあります。





生かそう 研修・視察

議員定数

総務常任委員会所管



●総務常任委員会管轄の視察は、議会全体の政策課題でもある議員定数や議員報酬、議会活動について、人口規模が比較的近く議員定数が8人の新篠津村と苦前町を視察しました。

●新篠津村

新篠津村は平成18年に江別市との合併協議が行われ、農業問題などの施策の相違などから自立を選びました。

その中で議会も住民との認識の差や議員選挙の3回連続無投票などの理由で、平成23年に議員定数を10から8へ削減しま

した。

まず新篠津村長より議員削減で1つになった常任委員会は複数設置が望ましいことや議員報酬に対しては費用弁済や歳費削減で対応すべきとの提言がありました。

また、意見交換の中では削減の弊害は、出馬への意欲低下、議員の高齢化、地域推薦の弊害などが指摘され、定数8が最低限とのことでした。

今後も議会報告会など住民の理解を深めたいとのこと。

●苦前町

議員協議会の中で、財政難に伴い定数削減に賛成する住民の意見があり、平成23年に議員定数を10から8へ、常任委員会も2から1へ削減し、また議員報酬は平成16年に10%削減を行なっています。

削減後の議会運営では、特別委員会の構成が予算



は全員（以前は議長は除外）、決算は議会選出監査は除き開催しています。（法的には監査委員の除外は規定されていないので検討中）

また、平成16年に合併協議が解散し、自立した住民が行政に参画することや行政から情報発信するためのシステムが必要との判断から平成17年に「まちづくり基本条例」

を制定しています。制定後も検討委員会で2回改定しており、常に時代に合致することが重要とし、条例化によって職員の意識も強化されているとされています。

自治基本条例は今後鶴居村でも重要な課題となると思います。

●今回の視察では、両議会とも2人の削減は行政的にも議会的にもマイナス面が多く、特に委員会事業や議会改革に影響があると指摘されました。

また、議員報酬の削減は、出馬への意欲の低下による議員の高齢化など危惧する要因もあるが、費用弁済など検討すべき課題があることが指摘されました。

そして住民からの意見公聴や議員活動が住民からの理解が得られる積極的な取組が必要であることが確認されました。

3町村の比較（平成23年度決算カードより）

	住民登録人口 (H25年12月末)	世帯数	面積 (km ²)	人口 密度 (人)	歳入総額 (万円)	歳出総額 (万円)	議会費		議員 定数 (人)	常任 委員会 数	職員数 (人)
							決算額 (万円)	構成比 (%)			
鶴居村	2,516	1,067	572	5	42億7233万円	42億1049万円	7,189	1.7	10	2	52
新篠津村	3,377	1,428	78	45	31億1992万円	30億5850万円	6,955	2.3	8	1	46
苦前町	3,482	1,640	455	8	41億9328万円	41億1763万円	6,134	1.5	8	1	58

よりよい町づくりのために

6次産業化

産業常任委員会所管



●産業常任委員会管轄の視察は農業の6次産業化をテーマに、和寒町のNKファームさんと興部町のノースプレインファームさんを視察しました。

●和寒町

和寒町は、越冬キャベツやカボチャなど全道一の生産量を誇る地域ですが、冬期営農が問題となっています。そこでNKファーム代表の中原浩一さん(和寒町議会副議長でもあります)が「一村一エネルギー」事業補助金を活用し、ヒートポンプシステムと複層式エアハウスを併用した水耕栽培用施設を新たに導入すること、冬期間の農業生産向上と雇用の確保を目的に、町全体での生産性の向上と新規作物によるブランドの確立、新規就農者の育成という地域経済を活性化させるためのサイクル形成を進めています。周年栽培を行うことのできる、リーフレタスやベビリーフの水耕栽培を目的として、ヒートポンプシステムを導入し、冬期間の暖房熱を有効利用するなど環境にやさし



中原 浩一 氏

く付加価値の高い農業生産を行うことができます。また、周年栽培を通じて新規就農者を育成し、定着、自立化される場として、低炭素型・新規就農支援型の農業生産モデルとして全国への普及を期待しているそうです。補助金獲得には町職員の積極的な努力もあり、人脈と、補助金の活用にはアイディアも必要なことを研修しました。

●興部町

ノースプレインファーム(代表 大黒 宏)さんは、



大黒 宏 氏

牛乳・乳製品の生産販売、レストラン経営など先進的酪農経営で全国的にその名が知られています。酪農をベースとした地域の貢献と「どうして地元の牛乳が地元で飲めないのか？」という疑問が出発点でした。順調に経営が推移した中で、生キヤラメル・肉製品など製造販売を手がけますが、手を広げすぎたため現在は採算性の高い部門へ特化するため経営転換中です。しかし、昨年春に学校給食用の牛乳生産も廃止しましたが、PTAの支持や町も赤字補填を検討し、道銀のバックアップなどの支援が大きな力の



なり、今年以降の再開も検討しています。現在は地域の複数農家へ対応できる施設能力や有機草地の認証、有機牛乳の生産を試行中ですが、周辺の協力農家への技術提供が課題となっています。そして、国の農業政策の6次産業化の疑問点を、同一業種間の競争が激化することや地域間での競争力の格差、地域特性を配慮せずに同一条件下での競争を想定していることを指摘していました。



住民の声



特定非営利活動法人
卵らんハウス

理事長 高橋 素子

地域食堂らんらん 開店！

入り口のドアには、「今日のメニュー」が張り出されていて、戸を開けると「いらっしやいませ！」と大きな声でお出迎え。受付には卵らんハウスの生卵や本日の惣菜がパック詰めして並んでいます。客席は食卓テーブルが3台、隣室は座卓で子供つれなどが利用しやすいようになっています。普通の住宅を改修した建物（道道より

民宿つるいで曲がり、2本目の角）なので、台所も居間だった客席も手狭ですが、人が住んでいた家の持つ暖かさがとてもいいのです。

昨年11月25日に開店、月曜日に5回開店して、12月末までに総来店者数135名（スタッフを含む）実人数63名（鶴居住民50名 その他13名）で、

多くの方に来店していたに違いありません。利用者は近隣の単身高齢者が友達同士で来店しているように、月曜日のお昼はこ

で食べることにするわ」とうれい声が聞こえています。高齢者の定期的な外出の機会になり、沢山おしゃべりをして元気になってもらえればと思っています。

また障がいをもった人の就労の場所として、現在卵らんから2名が参加していて、もっと多くの障がい者や社会に参加す

ることが困難な人に利用してほしい。人と人が出会う中で、お互いに成長できる場所でありたいと願っています。

そして、何よりも地域食堂らんらんは、ボランティアさんなど多くの人のによって支えられており、その繋がりが、安心して暮らせる地域作りの第一歩と考えています。

小さな食堂が、美味しい場所になるように努力していきたいと考えています。ご来店お待ちしております。

地域食堂らんらん

体験記

鶴居市街地に地元NPOが週1回（月曜日）営業する地域食堂に広報委員全員で食事に行きました。障がい者の就労継続支援施設でもあり、運営母体は下久著呂に事業所が

ある、卵らんハウスです。この建物は鶴居村社会福祉協議会がつるい養生邑病院から無料で借り受け、月・水・金の午前中は障がいを持つ人達の地域活動支援センターとして使用しています。

食堂では来店者に対する気配りときばきとした作業が目につきます。店内には月の献立が掲示してあり「また来週も来てね」と喚起する営業的戦略も垣間見えました。

同店の営業時間は11:30から14:00で、定食は400円です。もちろん一般の人の利用も大歓迎です。



楽しい昼食会でした

道内研修を終えて



生涯学習係主事補
石塚 裕 祐

場合における影響が、未だ不透明なままだということに驚かされました。

私は教育委員会に配属になり3年が経ちます。今回、議員の道内視察に同行させて頂きました。自分が直接担当している分野ではありませんが、本村においても大変大きな問題である「TTP問題」について、道の幹部職員と大石村長はじめ議員の皆様と真剣なやりとりが有りました。その中で関税撤廃した

広報委員会

委員長 大津 泰則
副委員長 佐藤 吉人
委員 及川 満浩
委員 松井 洋和



間伐と間伐材の有効利用を促進して健全な森づくりに貢献します。



つるい議会だより

平成26年1月28日発行 140号

発行 北海道鶴居村議会
編集 広報調査特別委員会

085・1203 鶴居村鶴居西1・1
0154・64・2511